

日本学生支援機構奨学金の種類と採用の種類

●奨学金の種類

日本学生支援機構奨学金は、給付型奨学金、無利子貸与の第一種奨学金と有利子貸与の第二種奨学金があります。
2025年度より本格導入される大学院修士（博士前期）課程対象の授業料後払い制度（無利子）も加わります。

種類	対 象			備 考
	学部生	大学院M	大学院D	
給付	○	-	-	国が行う修学支援（高等教育の修学支援新制度）の一環で、学部学生を対象としています。世帯収入の基準として、非課税世帯またはそれに準ずる世帯が対象となります。
	家計急変時 ○	-	-	予期しない家計の急変で緊急に支援を必要とする場合に利用できる制度です。
貸与	第一種 ○	○	○	国が行う奨学金事業で、経済的理由で修学が困難な優れた学生を対象に学資の貸与を行う制度です。無利子の「第一種奨学金」有利子の「第二種奨学金」があります。
	第二種 ○	○	○	
	授業料後払い制度 -	○	-	2025年度より本格導入される制度です。授業料相当額（上限有）を修了後の所得に応じて後払いする無利子の貸与制度です。第一種奨学金との併用はできません。
	家計急変時 ○	○	○	予期しない家計の急変で緊急に支援を必要とする場合に利用できる制度です。無利子の「緊急採用」と有利子の「応急採用」があります。

●採用の種類

		給付	第一種	第二種	概 要
学部生	予約採用	○	○	○	募集は高校で行います。大学進学時に「進学届」を提出することにより、採用されます。
	在学採用	○	○	○	募集は大学で行います。春季募集（在学定期採用）と秋季募集（二次採用）があります。
	編入学 転入学	○	○	○	【学部3年次編入生対象】編入する前の学校で奨学生であった場合、本学入学後に奨学金の継続が可能な場合があります。 高等専門学校からの編入生：入学時に必要な手続きがありますので、事務窓口でご相談ください。 他大学からの編入生：転学前の大学にご相談ください。
	家計急変時	○	○	○	予期できない事由により、家計が急変した場合にご利用できる制度です。家計急変採用（給付）、緊急採用（第一種）、応急採用（第二種）の3種類があります。申込はその事由が発生してから、家計急変採用（給付）は3か月以内、緊急・応急採用（貸与）は12か月以内であれば随時可能です。
大学院生	予約採用	-	○	○	募集は進学予定の大学院で行います。大学院進学時に「進学届」を提出することにより、採用されます。
	在学採用	-	○	○	募集は大学院で行います。春季募集（在学定期採用）と秋季募集（二次採用）があります。
	家計急変時	-	○	○	予期できない事由により、家計が急変した場合にご利用可能な制度です。申込はその事由が発生してから12か月以内であれば随時可能です。緊急採用（第一種）、応急採用（第二種）の2種類があります。

●貸与期間・給付期間

原則として採用の時期から卒業（修了）するまでの最短修業期間です。

成績不振により留年した場合は廃止、また休学した場合は休止となります。

●奨学金の交付

日本学生支援機構から奨学生個人の預貯金口座に振込まれます。

●奨学金の振込方法

毎月1回当月分が振込まれます（振込通知はありません）

（注）3月満期者については2・3月分を2月に2か月分まとめて振込まれます

●奨学金の振込日

毎月11日です（ただし、4月分・5月分については変更される可能性があります）これらの日が土・日曜、休日の場合には、その前日が振込日となります。

詳しくは日本学生支援機構HPでご確認ください。